

1. 件名：検査制度見直しに関する日本原子力研究開発機構との試運用に関する面談

2. 日時：令和元年12月23日（月） 10：00～10：10

3. 場所：日本原子力研究開発機構 大洗研究所 情報交流棟 第3会議室

4. 出席者

原子力規制庁

東海・大洗原子力規制事務所 足立原子力運転検査官、奥山原子力運転検査官

日本原子力研究開発機構

大洗研究所 保安管理部次長 他9名

5. 要旨

(1) 4月1日から開始している日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）

大洗研究所の廃棄物管理施設での新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料（1）に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁とJAEAとで、意見交換を以下のとおり行った。

(2) 原子力規制庁から、JAEAの活動状況を確認するための点検計画・作業計画等の把握については、事前の情報提示と当日の活動情報提示とで必要な情報等が入手できていることを伝え、今後も同様の体制で試運用を継続するとの認識を共有した。

(3) 現場確認のフリーアクセスについては、管理区域への入退域について、事業者職員と一時立入り扱いの規制庁検査官との間に差があることが判明したことから、今後入域制限を受けない体制の整備について調整を進めることで認識を共有した。

(4) 情報へのフリーアクセスについては、記録、資料等へのアクセス方法に関するリストの提示、保管現場での情報へのアクセス方法等について、引き続き調整を進める必要があるとの認識を共有した。

6. 配布資料

(1) 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 大洗研究所 廃棄物管理施設 令和元年度（第3四半期） 原子力規制検査報告書（案）